

## 大軍拡反対請願署名

# 各地でこんな取り組みが [75]

2025年2月18日

9条改憲NO! 全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668  
〈住所〉〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 3-3-3 太陽ビル 402 市民ネット内

## ★「大軍拡反対請願署名」スタート

「税金はくらしの拡充に 戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名（略称＝大軍拡反対請願署名）」を開始しました。これまでの「憲法署名」「軍拡・増税反対署名」に区切りをつけて新たな署名です。夏の参院選に向け、市民との対話をすすめて、「theEND 自民党政治」の共同と共感・共有を広げましょう。

“これでいいのか！！”

国会の予算委員会などの審議では、日米首脳会談、共同声明の「歓迎」論や大軍拡予算案への無批判、財源論＝市民・国民への負担＝増税と民生予算圧迫への無言及などという異常ともいふべき事態。

大軍拡反対署名の威力の発揮しどころ。対話広げ、世論と運動で国会を包囲しましょう。

## ★大軍拡、大企業応援、物価高・福祉無策の予算案審議

- ・過去最大 8.7 兆円の軍事費は「安保 3 文書」以降 3.3 兆円の増額、文教予算の 2.1 倍の “スピード” ！
- ・ラピダスなど半導体企業に 1.9 兆円、中小企業予算は軍事費の 50 分の 1 ！
- ・裏金幕引き！？企業団体献金全面禁止こそ！

## ★トランプ大統領の暴走—どこの首相か無批判・石破首相

- ・トランプ氏、6 週間の停戦合意などしり目に「ガザ所有、リゾート地化」発言、ネタニヤフ首相は「新たな提案推進に尽力」と対応！
- ・国連憲章や国際法無視のトランプ氏の暴走発言連発に批判続々—「いかなる形の民族浄化も避けるべき」（国連事務総長）、「国際法に違反」（ドイツ外相）、「人間として理解できない」（ブラジル大統領）などなど
- ・石破首相は日米首脳会談（2 月 7 日）で卑屈にも批判・言及せず
- ・「27 年度より後も抜本的に防衛力を強化していく」と共同声明。「『安保 3 文書』による 23～27 年度で 43 兆円」をさらに上積み

する約束。国会答弁では「2%を超える場合もある」と豪語！

## 各地の行動から (2025年1月中旬～2月中旬)

### 大阪 新しい署名運動の具体化と取り組み (大阪憲法しんぶん速報版 667号から)

#### ・京橋駅で宣伝・署名行動

2月7日夕方、大阪府段階から13人が参加して新しい署名を呼びかけ、8人が署名。40代の会社員風の男性が「自衛隊京都祝園(ほうぞの)分屯地の弾薬庫建設は日本全国が弾薬庫だらけになる」と危機感を語り署名しました。

#### ・戦争させない池田の会

阪急池田駅

2月9日昼、阪急池田駅ダイエー前に13人で行動。日米首脳会談、軍拡の危険性、池田市の自衛隊への協力拡大問題などを訴えました。新しい署名12人分などが寄せられました。

#### ・新署名用紙の全府の地域・団体への拡散、紙の用紙印刷、リーフレットも作成

「大阪総がかり行動実行委員会」(大阪憲法会議、戦争をさせない1000人委員会、しないさせない戦争協力・関西ネットワークの連名)で呼びかけ。今後急ぎ、署名はがき刷り込みリーフレット、資料集「署名の解説本」などを作成する計画です。

### 北海道

#### ・パレスチナ支援報告

札幌市

北海道パレスチナ医療奉仕団は2月1日、昨年11～12月のパレスチナ医療・子ども支援活動の帰国報告会を開き、オンラインも含め約160人が参加しました。猫塚義夫団長が、東エルサレムを拠点にヨルダン川西岸の難民キャンプで診療に当たったことを報告。深刻な食糧事情と、入植者による蛮行の激化に「第2のガザ」となる懸念を伝えました。

#### ・年金でイスラエルに投資やめよ

札幌市

2月2日、日本の公的年金の積立金による、イスラエル国債や同国の軍需企業、植民地政策で利益を上げる企業への投資を引き上げるよう求めるスタンディングアピールが行われました。全国で呼びかけられたアクションに呼応したものです。

#### ・大軍拡やめ税金を暮らしに

札幌市

厚別9条の会と大谷地9条の会、厚別東9条の会は2月2日、大軍拡反対の宣伝を行い署名への協力を呼びかけました。

### 青森

#### ・女性7県議が自立支援施設要請

青森市

青森県議会の超党派の女性議員7人が1月29日、貧困や暴力、性搾取など困難な問題を抱える女性の自立支援施設を県に設置することを求め、県知事あてに要請しました。超党派での申し入れは今回が初めてです。

#### ・“憲法守る気なければ戦争に進む！”

青森市

青森県九条の会は2月7日、憲法改悪や大軍拡・大増税に反対の声を上げる街頭宣伝と署名に取り組みました。寒さで肩をすくめて足早に通り過ぎる人も多いい中、呼びかけに答えペンを取り、耳を赤くさせた行動参加者を激励する人もいました。

### 山形 「改憲ストップ」署名訴え

山形駅

「9条改憲NO!やまがた県民の会」は1月20日、改憲ストップの署名行動を行い、「戦後80周年、憲法の力で平和を守り抜こう」と呼びかけました。

### 岩手

#### ・差別も争いもない日本を

宮古市

「宮古・下閉伊地域の戦争を記録する会」は1月11日、体験集『戦争の時代を生き

て』第9集の発表・懇談会を開催しました。記録する会は2016年から毎年、15人前後人たちの寄稿・証言を得て体験集を作成しています。

**・改憲阻止市民・国民の力で** **盛岡市**

「9条改憲NO!全国市民アクション岩手の会」は1月20日、大軍拡と増税に反対するデモ行進に取り組み、70人が参加しました。参加者は「軍事費よりも暮らしに予算」「自公政権から憲法守ろう」と元気よくコールし、繁華街を行進しました。

**・核禁条約参加国もつと** **盛岡市**

「日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める岩手県民の会」は1月22日、宣伝行動を行い16人が参加、リリーススピーチとスタンディングで訴えました。

**宮 城**

**・大学生協委員と平和活動交流** **仙台市**

「みやぎ憲法9条の会」と平和活動などに取り組む東北各地の大学生協の学生委員が1月18日交流し、「どうすれば学生に関心を持ってもらえるか」と、悩みや工夫を議論しました。参加した学生は、「全国で一体的に平和活動を行うのは大学生協。今年は戦後80年でもあり、学生の興味を引く活動をしていきたい」と話しあいました。

**・平和賞の授賞式報告** **仙台市**

核兵器廃絶ネットワークみやぎは1月22日、発足4周年を祝うイベントを開催し、ノーベル平和賞授賞式に出席した核廃絶ネット代表の木村緋紗子氏と息子の木村仁紀氏が報告しました。

**・米軍に日本法令適用を** **仙台市**

琉球弧の軍事化に抗する市民の会・みやぎは1月24日、日米地位協定の学習会を開きました。佐々木健次弁護士が日米地位協定を巡る日弁連の提言について講演。協定に米軍や米兵への日本法令の適用が明記されていない点が一番の問題であり、「米軍に対し日本法令が適用されるものに変えていく。それが提言の一番の題目です」と話しました。

**栃 木** **戦争法廃止・大軍拡に反対** **宇都宮市**

「戦争法の廃止と立憲主義の回復を求める栃木県民ネットワーク」は1月29日、戦争法の廃止と大軍拡反対などを訴えました。「国を守るといふなら国民の暮らしを守るべきだ」と話し、選挙で政治を変えようと訴えました。

**千 葉** **幕張武器見本市「メッセ」貸すな** **千葉市**

「安保関連法に反対するママの会@ちば」と「幕張メッセでの武器見本市に反対する会」は1月22日、千葉県に対し5月に開催を予定している武器見本市に幕張メッセを貸し出さないよう求める署名2003人分を提出しました。提出後、参加者は県庁前で抗議とリレートークをし、「憲法9条や非核平和千葉県宣言にも反する」と訴えました。

**埼 玉**

**・19日行動** **上福岡駅前**

1月の「19日行動」に取り組み7人が参加しました。「戦争させない・9条変えるな!」の横断幕を掲げてアピールしました。参加者は被爆者の願いにこたえ、核兵器のない世界をめざそうと決意を新たにしました。

**・戦後80年に侵略考える** **さいたま市**

『建国記念の日』不承認 軍国主義の復活に反対し思想と信教の自由を守る2・11埼玉県民集会」が2月11日開かれ、150人が参加しました。加藤圭木一橋大学教授が講演、この30年で日本軍「慰安婦」問題などで歴史修正主義が強化されたことや、国旗・国歌法の制定で教育現場への「日の丸・君が代」の強制がされるようになったことを解説しました。

## 東京

### ・「兵士訓練」待った

あきる野市

「21世紀に子どもたちを戦場に送らない連絡会」は、市内の中学3年生に自衛隊高等工科学校への勧誘の手紙が届くなか、23年9月に発足しました。市内6校中3校で職場体験先に自衛隊が入っていることが分かり学校と懇談した結果、24年度は2校が取りやめました。

### ・性暴力根本に差別

新宿駅前

1月17日、沖縄県で相次いでいる米軍関係者による性暴力事件に抗議する沖縄集会に連帯する行動が取り組まれました。「なかったことにしないで」「NOBASE」「性暴力を許さない」などのプラカードを掲げる人たちが次々並びました。

### ・ミャンマー市民と連帯

参議院議員会館

「平和をつくり出す宗教者ネット」などは1月23日、ミャンマー軍政に抵抗し、民主主義を求めて活動するミャンマー市民と連帯する集会を開きました。「軍の攻撃や弾圧によって追われ、食料も住まいもなく、緊急の人道支援を必要とする人々があふれている」との報告がありました。

### ・国会開会日行動

議員会館前

総がかり行動実行委員会、9条改憲NO!全国アクション、共謀罪NO!実行委員会、通常国会の開会日1月24日、議員会館前で「国会開会日行動」を開催、250人が参加しました。「軍拡反対!」「選択的夫婦別姓の実現を」の横断幕を広げ、野党代表のあいさつも受け、「市民も連帯し、新しい政治の前進を」と声を上げました。

### ・軍拡・増税に反対

新宿駅前

戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会と9条改憲NO!全国市民アクションは1月24日、「軍拡増税反対!憲法を今こそ暮らしに! the END 自民党政治!」をスローガンに、街頭宣伝・署名行動に取り組みました。

### ・政府の対策に市民の声を

渋谷駅前

市民団体「WE WANT OUR FUTURE」が呼びかけて1月25日、政府の「第7次エネルギー基本計画案」と「温暖化対策計画案」について、市民の声を届けようと若者たちがアクションを行いました。

### ・イスラエル大使館前で緊急行動

千代田区

総がかり行動実行委員会などで構成する「パレスチナに平和を!緊急行動」は1月27日、イスラエル大使館に向けて「停戦合意を守れ、ガザ虐殺を許さない!」と訴えました。参加者は警視庁による過剰警備のなか、要請文をイスラエル大使館に届けました。

### ・選択的夫婦別姓 今国会で

有楽町駅前

総がかり行動実行委員会は1月28日、「選択的夫婦別姓、今国会で実現を」などと訴えるウイメンズアクションを行いました。

### ・ミャンマークーデターから4年

渋谷区

在日ビルマ市民労働組合が呼びかけて2月1日、平和行進と同国大使館前集会を開きました。行進には460人が参加して、「無差別空爆はやめろ」「暴力国軍を追い出せ」と日本語とビルマ語、英語で書かれたプラカードや、戦闘機におびえる子どもたちの姿を映した写真を掲げる人もいました。

## 神奈川

### ・和田氏が平和賞報告

横浜市

「横浜市非核兵器平和都市宣言市民のつどい」実行委員会は1月19日、日本被団協の和田征子事務局長を招き、授賞式報告集会を開きました。「日本政府も核兵器禁止条約に参加してほしい。一緒に声をあげよう」と日本政府がいてくれたらどんなに嬉しいことか。それがかなわないので、私たちが声を上げるよりほかない」と訴えました。

### ・短冊に結ぶ願い冊子化

横浜市

青葉台地域九条の会は、毎月9日の街頭宣伝で、七夕の短冊を模した色紙に平和への願いを書いてもらい、樹木が書かれた看板に飾る取り組みをしています。22年9月か

ら始まりました。短冊を冊子にしたものをロシアのプーチン大統領や近隣の小中学校校長などに送る計画をしています。

**山 梨** **沖縄に連帯** **甲府駅前**

山梨県平和委員会は1月15日、沖縄米軍基地撤去のたたかいに連帯する宣伝を行いました。南西諸島に自衛隊のミサイル基地や弾薬庫の建設が行われていることを告発、「戦争の危険にさらされている現実を自らの問題として知ってほしい」と強調しました。

**長 野** **核ない世界へ若者と探究** **長野市**

1月19日、日本被団協の田中熙巳代表委員を迎えた記念講演会が開かれました。田中氏は、「核廃絶を求めていこう」と呼びかけ、長野ネットの取り組みや若い世代の証言映像を激励、「若い人たちに探し求めてもらいたい」と語りました。

**新 潟** **再稼働許さない** **新潟市**

なくそう原発・市民ネットが呼びかけた原発再稼働反対のスタンディングが、1月21日行われました。東電会長、社長らが県庁を訪れ、県知事と面談したことに合わせた行動です。

**富 山** **シール対話高校生らも** **富山駅前**

「日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める富山の会」は1月22日、大宣伝行動を行いました。パネル展示や、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名やシールアンケートを行い、通りがかった高校生らと対話しました。

**石 川** **身の丈超えた軍事費** **金沢市**

金沢弁護士会は1月11日、9条改憲を考える集いを開き、日本体育大学教授の清水雅彦氏と防衛ジャーナリストの半田滋氏が講演し、パネルディスカッションに参加しました。

**愛 知**

**・ウクライナ連帯行動** **名古屋市**

「Peace For Ukraine」が呼びかけて、ロシアによるウクライナ侵略に抗議するスタンディングが1月18日行われました。参加者は「1日も早くロシア軍は撤退を」「核兵器のない世界と平和についてみんなで考えたい」とアピールしました。

**・くらしを守る政治に** **名古屋市**

「憲法をくらしと政治にいかす 改憲NO! あいち総がかり行動」は1月19日、集会とデモを行いました。集まった人たちはプラカードを手に「軍事費増やすな」をアピールしました。

**・イスラエルは停戦合意守れ** **名古屋市**

「ガザ緊急アクションなごや」は1月26日、集会とデモを行い約70人が参加。「イスラエルは停戦合意を守れ」と声を上げました。

**岐 阜** **県民の会つどい** **岐阜市**

「被爆者の願いを継承する岐阜県民の会」が1月12、13日、「平和について考えるつどい」を開きました。歌、詩、被爆者の証言、パネル展など多彩な取り組みに、両日で約200人が参加しました。

**大 阪**

**・容認できぬ監理措置** **大阪市**

「入管の民族差別・人権侵害と闘う全国市民連合」は1月19日、難民など外国人の無期限収容などを行う入国管理行政の改善を求める全国一斉行動を行い、大阪では学

生・市民・弁護士が梅田の繁華街を行進しました。

**・万博やめたらええやん** **大阪市**

「女性にっとワーク@おおさか」と『あかん！カジノ』女性アピールは2月1日、「あかんやろ！カジノ 女性パレード」を行いました。16回目。赤い色のものを身につけ、サックス演奏やドラムに乗って繁華街をにぎやかにコールしました。

**・憲法軽視の教育に反論** **大阪市**

第59回「建国記念の日」不承認大阪府民のつどいが2月11日開かれ、160人が参加しました。久保田貴愛知県立大学教授が「戦後80年 戦争の記憶と戦後日本の平和意識」と題し、青年の意識をどう育むかについて講演しました。

**奈良** **戦争廃止は人類の希望** **奈良市**

第58回「建国記念の日」に反対する奈良県民集会在2月10日開かれ、大久保賢一弁護士が「核兵器も戦争もない世界を創るために」をテーマに講演しました。

**和歌山** **今こそ憲法いかす時** **和歌山市**

憲法9条を守る和歌山弁護士の会は1月23日、「憲法の破壊を許さないランチ TIME デモ」を行い、「軍事費増やすな。生活守れ」などコールしながら市内を行進しました。

**岡山** **「自公政治ノー」心一つに** **岡山駅前**

「おかやまいっぱん」と野党4党は1月25日、2025年最初の「市民と立憲野党手をつなぐ合同宣伝」を行いました。氏平長親事務局長代理は、「参院選にむけて市民と立憲野党の共闘の力で統一候補を生み出し、自民党の議席を奪う選挙にしよう」と呼びかけました。

**香川** **運動大きく** **高松市**

憲法を活かし9条を守る高松市民有志の会は1月25日、シンポジウム「憲法を考える」を開きパネリスト4人が発言、「80年間戦争をせずにきた日本を守るため、参院選でも与党を少数に追い込もう」などが話されました。

**愛媛** **平和賞受賞記念報告会** **松山市**

日本被団協の代表理事でノーベル平和賞の授賞式に参加した松浦秀人氏の報告会が、1月13日開かれ、会場いっぱい250人が参加しました。核兵器のない世界を目指してともに運動しようという呼びかけに、参加者は大きな拍手で応えました。

**高知** **被団協平和賞受賞祝う** **高知市**

1月18日、「日本被団協のノーベル平和賞受賞を祝い、一刻も早い核兵器禁止条約の批准を求める県民のつどい」が行われ、被団協代表理事の松浦秀人氏が記念講演、授賞式に参加した様子を写真とエピソードを交えて報告しました。

**・軍事費削り命守る政治** **高知市**

「建国記念の日」に反対し日本の今と未来を考えるつどいが2月11日開かれ、約150人が参加しました。「軍事費を削って命とくらしを守る政治への転換を求め、地球上のすべての国が『平和』の中で共存できるような世界をめざしていきましょう」とのアピールを採択しました。

**長崎** **核兵器絶対あってはならない** **長崎市**

「女の平和 in 長崎」のメンバーは1月13日、核兵器を廃絶し憲法を守ろうと訴えるスタンディングをしました。「日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める」署名にも取り組み、18歳の男性4人は「若者の声が届く政治にしてほしい」と口々に語り畧

名しました。

**・戦争への歯止め 憲法守ろう** **長崎市**

「長崎県九条の会」は1月26日、発足から20年となる記念のつどいを開きました。朝長万左男共同代表と井田洋子事務局長が対談したつどいに約100人が参加しました。後半は県内7カ所の「9条の会」の活動報告と、爆心の丘に「9条の碑」を建設する計画が報告され、支援が呼びかけられました。

**・9条の碑建設に協力を** **長崎市**

平和公園に「9条の碑」を建設しようと活動している長崎県原爆被災者協議会は2月3日、建設のための募金活動を繁華街で行いました。責任者の長野靖男さんは、「戦後、明日をも知れぬ絶望の日々を生きてきた被爆者は憲法の誕生に生きる勇気を貰いました。長崎を最後の被爆地にとの願いを込めた『9条の碑』建設にご協力を」と呼びかけました。

**熊本 治維法再来の流れ変えよう** **熊本市**

治安維持法が交付されて100年の今年、再び戦争と暗黒政治を繰り返さないと国民とともに確認し、行動しようと第1回熊本県実行委員会が開かれました。県内で活動する自由法曹団、国民救援会、民医連、治安維持法同盟が呼びかけて結成されたものです。今後の行動として、公布日の4月22日全国一斉行動に呼応する宣伝などを予定しています。

**大分 住民負担増えるばかり** **由布市**

陸上自衛隊日出生台演習場で、陸上自衛隊と英陸軍の共同演習が始まりました。1月15日演習場ゲート前では雪の舞う中市民らが、「戦争につながる訓練はやめろ」と抗議の声を上げました。

**沖 縄**

**・総領事館前で抗議の意思表示** **浦添市**

頻発する米兵による性暴力事件に抗議し、昨年9月から総領事館で毎週日曜夕方にスタンディングが行われています。立田裕美さんが始めたこの抗議行動は1月12日には家族以外の参加者もありました。

**・米兵の女性暴行憤り** **那覇市**

米兵による女性暴行事件（昨年11月）が新たに発覚したことを受け、緊急抗議集会在1月22日開かれました。約250人がプラカードや、女性の権利の象徴、ミモザにちなんだ黄色の花を手にし、被害者に寄り添う気持ちを込めながらサイレントスタンディングを行いました。

**・新基地絶対止める** **名護市**

「オール沖縄会議」は2月1日、辺野古の米軍キャンプ・シュワブゲート前で県民大行動を実施し、約580人が集まりました。1月19日から大浦湾でくい打ち作業が開始され、抗議行動が続いています。主催者が「この1年の選挙で玉城デニー知事を支える勢力を当選させ、新基地建設を止めるまでがんばろう」とあいさつしました。